

中学生時代の PING との出逢いから、アマチュアゴルフ世界一へ！

金谷拓実選手とクラブ用品使用契約を締結

ピンゴルフジャパン株式会社（本社：埼玉県戸田市、代表取締役社長：ジョン・K・ソルハイム）では、2020年10月にプロ転向し、翌月に開催された国内男子ツアー「第47回ダンロップフェニックストーナメント」においてプロ初優勝を遂げた金谷拓実選手とクラブ用品使用契約を締結しました。社長のジョン・K・ソルハイムは「ジュニア時代から長年 PING のクラブを理解し、使用し続けてくれた金谷選手がプロとして PINGファミリーの一員になったことを大変嬉しく思います。PINGは彼が世界のステージでベストを尽くせるようクラブサポートに努めます。」とコメント。金谷選手は1月14日から開催されるPGAツアー「ソニーオープン in ハワイ」に参戦の予定です。今後の活躍にご期待ください。

PING との出逢いは試打会。

そこから PING に魅了されて PING ユーザーへ。

PINGとの出逢いは、中学生の時に地元・広島で開催されていたPINGの試打会でした。それから毎月試打会に参加するようになり、PINGのクラブの魅力に惹かれていきました。そして、PINGフィッターのアドバイスをいただきながら、ドライバー・アイアンを次々に購入し、気がついたらPINGユーザーになっていました。

PINGのクラブは、とにかくやさしい。アマチュアゴルファーからツアープロまで一貫して同じモデルが使えるのがPINGの印象でした。

お気に入りのクラブは G710 アイアン

G710 アイアンの5番が大のお気に入り。ボールが上がり、スピんがきちんと入り、しかも飛ぶ。パー3で使用する事が多く、大活躍しています。

ツアー3勝を目指します！

2021年は東京オリンピックへの出場を目指したいです。そして、国内ツアーを中心にヨーロッパツアー、PGAツアーにも挑戦し、ツアー3勝を目指して頑張ります。



【プロフィール】

金谷 拓実 (かなや たくみ)
1998年5月23日生、広島県出身
5歳からゴルフを始め、17歳で「日本アマチュアゴルフ選手権」を史上最年少で優勝。2019年には世界アマチュアランキング1位を獲得。2020年10月にプロ転向。国内ツアー通算2勝。

金谷拓実選手 クラブセッティング (1/12 現在)

ドライバー	G410 PLUS (9度)
FW	G410 LST (#3)
ハイブリッド	G410 (19度)
アイアン	G710 (#5)、i210 (#5~#9、PW)
ウェッジ	GLIDE FORGED (52度/58度/60度)
パター	SIGMA 2 ARNA